

福島市新型コロナ 緊急警報発令

福島市では、12月に入って感染例が急増、発生率は東京・大阪並みに上昇しています。感染経路不明な陽性者も増加してきています。年末年始、人の動きが活発化し、感染拡大が加速していく恐れがあります。

手術が可能な救急医療機関も2つの病院が休止となりました。市内の医療体制は非常に厳しい状況が続いており、さらにひっ迫し、救急医療など命を守る通常の医療が行えなくなることも懸念されます。

感染を抑え、医療を守り、「自分の命、大切な人の命」を守らなければなりません。

このため、福島市新型コロナ緊急警報を発令します。

正月3日までの間、最大限の警戒をお願いします。市民の皆さま、事業者の皆さまと心を合わせて、感染防止対策を徹底していきたいと思えます。感染拡大を抑え込んで、年明けを迎えることができるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

<年末年始、市民の皆さまへ特にお願いしたいこと>

1. できる限り不要不急の外出はお控えください。
2. 家族などいつものグループでお過ごし下さい。帰省はできる限り控えていただくよう呼び掛けてください。
3. 忘年会等は控え、会食は、いつものグループ、小人数、短時間で。
4. 初詣等において、混雑、人前でのマスクを外す行為(飲食など)は避けてください。
5. 家庭内など近い人との間でも基本的な感染防止対策の徹底を(マスク、手洗い、距離をとるなど)。

令和2年12月20日

福島市
福島市医師会

市長メッセージ No.19

福島市新型コロナ緊急警報発令～年末年始は最大限の警戒を！

市内における新型コロナウイルスの感染は、さらに拡大し、2つの救急病院が休止となるなど、通常の医療体制も非常に厳しい状況にあります。このまま感染拡大が進めば、医療体制がさらにひっ迫し、救急医療など通常の医療が行えなくなることも懸念されます。

感染を抑え、医療を守り、「自分の命、大切な人の命」を守らなければなりません。

このため、市医師会と共同で、別紙のとおり、「緊急警報」を発令しました。

市長メッセージ18で、年末年始の対策をお願いしましたが、正月3日までの間、下記の取組を加え、最大限の警戒をお願いします。市民の皆さま、事業者の皆さまと心を合わせて、感染防止対策を徹底していきたいと思っております。感染拡大を抑え込んで、年明けを迎えることができるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、感染症の患者さんやご家族、医療関係者等への誹謗・中傷、偏見・差別は、人を傷つけ、地域の分断も招きます。決して行わないよう、強くお願いいたします。

令和2年12月20日

福島市長 木幡 浩

<年末年始、市民の皆さまへ特にお願ひしたいこと>

1. できる限り不要不急の外出はお控えください。
2. 家族などいつものグループでお過ごし下さい。帰省はできる限り控えていただくよう呼び掛けてください。
3. 忘年会等は控え、会食は、いつものグループ、小人数、短時間で。
4. 初詣等において、混雑、人前でのマスクを外す行為(飲食など)は避けてください。
5. 家庭内など近い人との間でも基本的な感染防止対策の徹底を(マスク、手洗い、距離をとるなど)。

<下線部は今回新たにお願いしているもの>

1. 不要不急の外出について
 - ① できる限り不要不急の外出は控えてください。
2. 会食について
 - ① 家族等普段から一緒にいる人以外との会食、大人数での会食、長時間に及ぶ会食は自粛してください。
 - ② 住宅でのクリスマスパーティーや忘年会・新年会を予定されている方もいると思いますが、ホームパーティーでもクラスターが発生しています。家族等普段から一緒にいる人以外とのホームパーティーも控えてください。
 - ③ 普段一緒にいる人との間でも、会話時のマスク着用、人と人との距離の確保など、参加者の誰かが感染しているかもしれないとの観点に立った感染防止対策の徹底をお願いします。
3. 年末年始の行事(初詣・年越イベント等)
 - ① 初詣等は混雑する時期を避けてください。
 - ② 飲食などのマスクを外す行為や大声での会話は、人前では避けてください。
 - ③ 年末年始のあいさつ回りは控えてください。

4. 帰省について

- ① 帰省はできる限り控えていただくよう呼び掛けてください。特に、下の②③の対応が難しい場合又は帰省者に発熱等の症状がある場合は、帰省を見送るようお願いいたします。
- ② 帰省する場合は、帰省2週間前から大人数での会食への参加を控えるなど、できるだけ感染機会の回避に努めていただくようお願いしてください。
- ③ 帰省する方と過ごすに当たっては、その人が感染しているかもしれないという想定の下、3密回避を含め基本的な感染防止策を徹底するとともに、特に大人数の会食を行わないなど、高齢者等への感染につながらないように注意してください。

5. 一人一人の感染防止対策の徹底について

- ① 家庭内や近い方と一緒にいる場合でも、マスク着用、こまめな手洗い、3密回避など、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
- ② 家庭や職場内において、室温に注意しながら、窓を開けての換気、適度な保湿に取り組んでください。
- ③ 感染リスクが高まる「5つの場面」はできるだけ避けてください。
- ④ 会食の際、マスクなしで会話した場合の感染が多くなっています。会話をする場合は、必ずマスク着用をお願いします。
- ⑤ 居場所が切り替わった場合の感染も多くみられます。休憩室や喫煙室、更衣室、昼食時などでも注意を怠らないようにして下さい。
- ⑥ トランプなど多くの方が共有して遊ぶゲームは感染リスクが高まりますのでご注意ください。
- ⑦ 発熱、せきなど感染が疑われる症状がある場合には、出勤や登校等は行わず、イベント等にも参加しないようお願いします。

そして、速やかに、かかりつけ医のある方はかかりつけ医に、かかりつけ医のない方は発熱外来(発熱外来受診相談電話024-535-3025)に、電話予約をとって受診してください。

その他、感染の不安がある場合には、早めに新型コロナウイルス一般相談電話(0120-567-177)にご相談ください。

- ⑧ PCR 検査で一度「陰性」とされた方であっても、症状が出た場合には上記連絡先にご連絡ください。

6. 事業者の皆さまへ

- ① 本市での急増の要因を分析すると、基本的対策が不十分な状態での営業や事業者間の接触が、感染拡大の背景になっているものと考えられます。
- ② 改めて業種別ガイドラインを点検し、マスク着用をはじめ業種別ガイドラインの遵守・徹底をお願いします。
- ③ 福島駅東口地区の接待を伴う飲食店を対象に、従業員等の PCR 検査を実施していますので、働く方と利用者の安全安心のためにも、積極的にお申し込みください(詳しくは市 HP で。)
- ④ 居酒屋など③以外の飲食店についても、できる限りご希望に応じておりますので、新型コロナウイルス検査相談電話(024-573-5227)までご相談ください。
- ⑤ PCR 検査で一度「陰性」とされた方であっても、発熱等の健康チェックを徹底し、症状がみられる場合には5. ⑦に沿ってご連絡ください。

いつもと違う、
初めての冬

いつでもマスク 気をつけたい「5つの場面」

大人数や
長時間に
およぶ飲食

飲酒を伴う
懇親会など

マスク
なしでの
会話

狭い空間
での
共同生活

居場所の
切り替わり

「ありがとう」が感染予防の輪をつくる



新型コロナウイルス感染症対策推進室

∥ これからも守って欲しいこと ∥

- マスク着用・三密回避、室内換気を
- 手洗い・アルコール消毒を
- 会話は静かに
- 体調不良時、発熱時は出かけない
- 集まりは少人数・短時間で